

「夢志のひろば～子どもたちの活動～」

風の冷たさが感じられる季節となり、子どもたちも冬の装いになってきました。

今回は、令和5年度の2学期の子どもたちの活動と教育委員会の取組をご紹介します。2学期は、校外・園外での行事や全員参加で行う活動が多くあり、子どもたちが歓声をあげたり、大きな声で返事をしたりと、元気に楽しむ様子が印象的でした。

今後とも、子どもたちの活動に、保護者の方々をはじめ、皆様方のご支援をお願い申し上げます。

五條東小学校 「2学期スタート！」

9月1日（金）、「おはようございます！」と元気な挨拶が体育館から聞こえてきました。今日は、2学期の始業式でした。みんな久しぶりの学校に緊張しながらも、少しずつ笑顔が見られる姿もありました。校長先生から、「2学期も行事がたくさんあります。一生懸命頑張りましょう。」とお話があり、その後は、五條市小学生水泳記録会の表彰もありました。さあ、みなさん、今日から2学期のスタートです！がんばりましょう。



牧野小学校 「あいさつ運動」

2学期が始まり、6年生や委員会を中心にあいさつ運動を行っています。毎月1回、五條西中学校の生徒会の子どもたちも来てくれて一緒にあいさつ運動を行っています。朝から気持ちの良いあいさつができる牧野小学校をめざしていきます。



五條西中学校 「2年生校外学習」

9月15日（金）に兵庫県のネスタリゾート神戸にて校外学習を実施しました。1学期から、班で体験するルートや時間配分を考えながら準備することができました。当日は少し曇り空であり、調整中のアクティビティがありましたが、班のメンバーと協力し臨機応変に行動ができました。来年度は修学旅行を控え、学年として時間を守ることや集団行動の意識が高まってきたように感じました。



きぼうこども園 「稲刈り体験」

9月19日（火）、5歳児が地域の方々と一緒に田植えをした苗が立派に育ち、収穫の時期を迎え、稲刈りをしました。鎌の使い方を丁寧に教えてもらい、ドキドキしながら刈っていく子どもたち。「稲刈り大成功！」と無事刈ることができました。田植えから稲刈りまでの体験は、農業の手間や収穫の喜びを知る良い機会になりました。収穫した米は、旧山縣（やまがた）邸（阪合部CLASS）の竈（かまど）で炊き、おいしくいただきました。



五條東小学校 「それいけ 東っ子！」

9月23日（土）、ついにこの日がやってきました。今年も東っこたちの運動会を、シダーアリーナで開催することができました。開会式での東っこたちの表情からは、練習とは少し違う「やる

五條小学校 「五條市の文化祭が開催されました！」

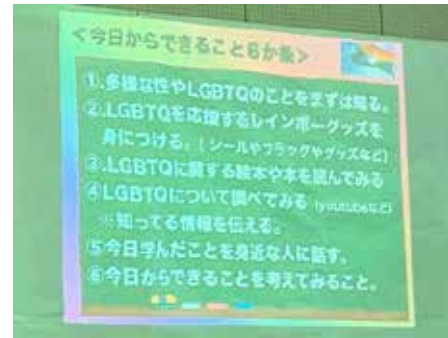
11月4日（土）、5日（日）、市の文化祭がシダーアリーナにて開催されました。ここ数年は新型コロナウイルスの流行に伴い、中止となっていた文化祭が4年ぶりに行われるとあって、各校・園から趣向を凝らした作品が出揃いました。本校からも、書写作品と図工の作品を出品しました。また、地域の方々の作品も多数あり、絵画や写真、生け花、刺しゅうなどいろいろな作品を見ることができました。「会場まで見に行っただよ！」という子どもたちも多くみられました。



皆様、たくさんのご来場ありがとうございました。

五條南小学校 「LGBTQ人権講演会『LGBTQや多様な性を考える』

11月6日（月）、LGBTQ支援団体Rainbow Create代表の定政 輝（さだまさひかる）さんに来ていただき、5・6年生を対象に講演を聞かせていただきました。「LGBTQって何だろう？」という基本的な話から、誰もがマイノリティー（少数派）になりうる中で、自分らしく生きていくためにどうすればいいか、A I I y（支援者）になるためにどうすればいいかという、多様な性がある中での生き方について深い部分のお話もしていただきました。子どもたちからもたくさん質問が出て、大変実りのある学習となりました。今回の学習を、子どもたちが自分自身を見つめ直す1つのきっかけにしてくれればと思います。定政さん、本当にありがとうございました。



五條中学校 「合唱コンクール」

11月8日（水）、新型コロナが5類に移行したことに伴い、初めて五條中学校体育館で合唱コンクールを開催しました。シダーアリーナよりも舞台から客席の距離が近いので表情がよく見えて、一人一人の緊張や気合いが伝わってきます。各クラスでパートリーダーを中心に練習した成果を発揮し、それぞれのハーモニーを体育館一杯に響かせていました。今年もグランプリを獲得したのは3年生！素晴らしい歌声をありがとう！！



～五條市教育委員会より～

五條市教育委員会では、一人一台タブレット端末を使った学習教材として、今年度よりA I ドリル「すららドリル」を導入しました。「すららドリル」は、一人一人が自分の習熟度に応じた演習問題に取り組める教材で、インターネットにつながる環境であれば、学校でも家でもどこでも取り組むことができます。子どもたちは、自分で教科を選んで前の学年の内容を復習したり、上の学年の問題に挑戦したりもしています。



ぞ！」という気合や、「ドキドキ」緊張感も伝わってきました。一人一人が、自分の『限界突破』をできたのではないのでしょうか。高学年の表現演技では、6年生が最高学年としての決意表明を述べてくれました。一緒に過ごせる時間が少なくなってきたけれど、これからも頼りにしてるよ、6年生！最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、ご支援・ご協力ありがとうございました。今後も、よろしくお願いいたします。

みらいこども園 「栗拾い（5歳児）」

9月27日（水）、地域の方に招待していただき、5歳児がバスに乗って栗拾いに行きました。「見て！大きいのがあったよ！」「この栗ピカピカしてる！」「イガイガ痛そう！」と、子どもたちは夢中で拾っていました。「栗ご飯にしまおう」「僕はむいて食べる～」と、子どもたちが言うと、地域の方は「そしたら3つおまけしとくわ」と、一緒に拾った栗を数えながら会話がはずんでいました。とても楽しい時間を過ごすことができ、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

五條南小学校 「さつまいもほり」

10月4日（水）、2年生は、生活科の時間にさつまいもほりをしました。丁寧に土を掘っていくと、なんと71個のさつまいもを収穫することができました。思っていた以上にたくさん収穫することができて、大満足の2年生でした！これからどうやって食べようかな？楽しみいっぱいですね。

五條東中学校 「創作ダンスを通じた交流」

体育大会の全校創作ダンスは、天理大学創作ダンス部の学生に指導していただき11年目となります。今年度は初めてダンス部に公演していただくとともに、踊りを通じた交流会も開くことができました。

10月4日（水）に本校グラウンドで、体育大会の予行練習を行いました。予行練習の全校ダンスには、ゆめこども園の園児たちが見に来てくれました。ダンスの見学のあと、園児たちとともに交流会で教わった「ドラえもん」のダンスを踊りました。園児のかわいいダンスに、生徒たちも笑顔で応え、和やかな時間を過ごしました。

ゆめこども園 「カッキーちゃんが来てくれたよ」

10月12日（木）、カッキーちゃんが遊びに来てくれました！五條市は柿のまちであること、柿にはいっぱい栄養があることを教えてもらいました。カッキーちゃんに質問をしたり、ゴーカスターと一緒に踊ったりして、楽しい時間を過ごしました。その日の給食の酢豚には、『柿』が入っていました！給食を食べているところもカッキーちゃんが見に来てくれて、嬉しかったよ！！



西吉野農業高等学校 「御霊神社本宮秋祭り」

10月21日（土）、秋晴れの中、御霊神社本宮秋祭りが行われました。本殿催事後、霊安寺町の御霊神社本宮からご神体を神輿に移し、吉野川を渡って約2キロ離れた、五條市五條1丁目の恵比須神社へ練り歩きます。神輿の担ぎ手として、1年生ボランティア部が参加。野原の商店街を通過する頃、ちょっと横の『野原ミニマルシェ』に参加していた生徒もそばへ来て見学・応援へ…。途中、近くの寮生たちも見学に来たり、参加したり…。五條市の秋の祭りを存分に楽しんでいるようでした。参加した生徒の皆さん、お疲れさまでした。



牧野小学校 「1年生 交通安全教室」

10月25日（水）、3時間目に交通安全教室が開催されました。五條警察署から2名の警察官が来校され、1年生は「交通ルール」と「正しい道路の歩き方」について教えてもらいました。

基本的な交通ルールをわかりやすく、楽しく教えてもらいました。実際に使われている「止まれ」の看板も見せてもらい、1年生はその大きさにとても驚いていました。体育館の中に、信号や踏み切りを用意していただき、実際に正しく歩くという練習もしました。今回の交通安全教室を通して、改めて「自分の命は自分で守る」という意識を高めることができたと思います。大変ありがとうございました。



五條小学校 「5年生 自分の命や大切な人の命を守るために…」

10月26日（木）、市役所の危機管理課の方に来ていただき、平成23年に起こった紀伊半島大水害について出前授業をしていただきました。今から12年前、五條市大塔町では3日間で、900mmを超える大雨が降りました。その結果、大塔町では深層崩壊が起こり、大規模な土砂災害が起こりました。たくさんの方が被害にあわれ、自衛隊や消防署の方々が救助にあたりました。子どもたちは危機管理課の方の話真剣に聞いていました。出前授業では、自分たちが生まれるより前に、五條市で大きな災害があったことを知ることができました。そして、10月31日（火）、紀伊半島大水害の被災地を訪れました。写真で見ていた光景を実際に目の当たりにして、子どもたちは、「え！？ここが崩れたん！？」「あんな上から崩れたん！？」と、その被害の大きさにとても驚いている様子でした。現地では、当時救助活動をされた消防署の方から、その時の様子を教えていただきました。出前授業で災害について事前に学び、そして実際にその被災地を訪れた子どもたち。自然災害の恐ろしさと、防災の大切さを学ぶことができました。

